

収穫調査委託箇所の概要

1号物件(立木販売)

記番	森林事務所	調査場所		林齢	伐採方法	伐採率(%)	調査方法	予定面積(ha)	予定材積(m³)	極印	測量	距離(km)	区域表示			林地傾斜	下層植生	歩行時間(分)	通動距離(km)	成長量プロット	復命書作成見込み数	3Dレーザ 標準ライン設定	林名区分	官収割合	伐造簿面積(ha) (被層伐の場合のみ)	担当区	備考 (複数樹種の場合は樹種名を入力)	
		国有林	林小班										表示	距離(km)	表示方法													
1	一勝地	西浦	12 ぼ	61	皆伐	100	樹高曲線	4.64	2,088	有	無		無			緩	中	4	20.5		1		樹木採取区	100		一勝地	ヒノキ	
2	水俣	木折平	1427 へ	60	皆伐	100	樹高曲線	0.76	383	有	無		無			中	疎		4.5		2		樹木採取区	100		水俣	スギ、ヒノキ	
3	水俣	木折平	1427 と	59	皆伐	100	樹高曲線	2.83	1,189	有	無		無			中	疎		4.6		2		樹木採取区	100		水俣	スギ、ヒノキ	
4	水俣	木折平	1427 ち	59	皆伐	100	樹高曲線	1.34	675	有	無		無			中	中		4.2		1		樹木採取区	100		水俣	スギ	
5	水俣	国見	1455 ば	62	皆伐	100	樹高曲線	4.27	2,562	有	無		無			中	疎	5	20.7		2		樹木採取区	100		芦北	スギ、ヒノキ	
6	錦	大畑	59 わ	61	皆伐	100	目測	4.00		有	コンパス	1.0	有	1.0	ペンキ	平	疎	4	17.0		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
7	錦	大畑	59 わ	61	皆伐	100	目測	1.00		有	コンパス	0.8	有	0.7	ペンキ	緩	疎		17.2		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
8	錦	大畑	59 わ	61	皆伐	100	標準地	5.00 (0.25)	1,900 (95)	有	コンパス	0.9 0.3	有	0.9 0.3	ペンキ	緩	疎	15	17.1		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
9	錦	大畑	59 わ	61	皆伐	100	目測	5.00		有	コンパス	1.0	有	1.0	ペンキ	緩	疎	13	17.2		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
10	錦	大畑	71 い	66	皆伐	100	樹高曲線	5.00	1,750	有	コンパス	1.6	有	1.1	ペンキ	中	疎	5	16.3		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
11	錦	大畑	71 い	66	皆伐	100	樹高曲線	5.00	1,750	有	コンパス	1.8	有	1.2	ペンキ	中	疎	5	16.6		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
12	錦	大畑	71 い	66	皆伐	100	樹高曲線	5.00	1,750	有	コンパス	1.0	有	1.0	ペンキ	中	疎	8	16.6		2		国有林	100		大畑	スギ、ヒノキ	
13	錦	丸塚	3047 め	69	皆伐	100	標準地	5.00 (0.25)	2,150 (108)	有	コンパス	1.4 0.3	有	1.1 0.3	ペンキ	中	疎	5	19.3		1		国有林	100		錦	ヒノキ	
14	錦	丸塚	3047 め	69	皆伐	100	目測	5.00		有	コンパス	1.0	有	1.0	ペンキ	中	疎	9	19.7		1		国有林	100		錦	ヒノキ	
15	多良木	大塚	2004 い	44	皆伐	100	標準地	6.52 (0.33)	3,586 (182)	有	コンパス	2.0 0.4	有	2.0 0.4	ペンキ	中	疎	14	11.9		2		分収造林	30		多良木	スギ、ヒノキ	
合計																												No.2へ

注1 測量・表示距離は図上で測定した林小班外周距離等をもとに算定した目安の値であり、実際の距離とは異なる場合がある。
 注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
 注3 通動距離は、最寄りの市町村役場等から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
 注4 標準地調査では予定面積欄の上段は記番区域面積、()を標準地(実調査面積は標準地面積)とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の距離とする。
 注5 合計の上段は収穫予定区域面積及び材積、下段[]を調査区域面積及び材積とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の合計距離とする。

収穫調査委託箇所の概要

1号物件(立木販売)

記番	森林事務所	調査場所		林齢	伐採方法	伐採率(%)	調査方法	予定面積(ha)	予定材積(m³)	極印	測量	距離(km)	区域表示	距離(km)	表示方法	林地傾斜	下層植生	歩行時間(分)	通勤距離(km)	成長量プロット	復命書作成見込み数	品質区分条件(3Dレーザのみ)	林名区分	官収割合	伐道簿面積(ha) (被層伐の場合のみ)	担当区	備考	
		国有林	林小班																									
16	多良木	大塚	2004 心	45	皆伐	100	樹高曲線	7.53	4,142	有	コンパス	1.6	有	1.6	ベンキ	中	疎	5	9.2		1		分収造林	30		多良木	ヒノキ	
17																												
18																												
19																												
20																												
21																												
22																												
23																												
24																												
25																												
26																												
27																												
28																												
29																												
30																												
合計								67.89 [52.20]	29,875 [16,674]			14.1 1.0		12.6 1.0														区域面積67.89ha

注1 測量・表示距離は図上で測定した林小班外周距離等をもとに算定した目安の値であり、実際の距離とは異なる場合がある。
注2 歩行時間は、自動車下車地点から林小班的中心までの歩行に要する時間であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
注3 通勤距離は、最寄りの市町村役場等から調査箇所の最寄りの自動車下車地点までの距離であり、実測または図上距離などから算定した目安値である。
注4 標準地調査では予定面積欄の上段は記番区域面積、()を標準地(実調査面積は標準地面積)とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の距離とする。
注5 合計の上段は収穫予定区域面積及び材積、下段[]を調査区域面積及び材積とし、距離欄の上段は記番、下段は標準地の測量と区域表示の合計距離とする。